



地域アクションプラン がんばる嶺北地域

●県の出先調査で産業振興推進部嶺北地域本部（大豊、本山、土佐町、大川村地域）に。

住んでみんかよ 嶺北に！カモン
嶺北4町村が力を入れているのが、地域内の人材育成。嶺北高校の高校生

と連携するとともに、地域外からの人材、担い手確保する取り組みも行っている。

その中心部隊が「れいほく田舎暮らしネットワーク」。平成19年に嶺北地域にUターンしてきた移住者と地元の有志が結成。移住者と地域をつなごうと、交流会や文化祭、移住相談、空き家の調査・紹介など行い、平成24年度から県の産業振興アクションプランに位置づけられた。

移住者数 64組87名

昨年度は東京など県外で15回もの移住相談会。移住体験ツアー

2回18名参加。移住者交流会2回84名。空き家調査数は142件。移住相談の受付件数は315件。そのうち移住に結び付いた件数がなんと、64件87名の成果を上げている。

「ネットワーク」の皆さんが掲げている「れいほく田舎暮らし10ヶ条」に、⑧田舎暮らしのライフラインは軽四とインターネット。

⑨山、水、棚田、自然を活かした田舎暮らし。

⑩決め手は、みんなの温かい“心”！とあった。

無料法律相談のご案内

5月29日(木)午後6時～8時

●山本尚吾弁護士

場所：愛宕商店街 吉良富彦事務所

(秘密は守られます) ☎855-9439

予約電話下されば確かです。

●幻の手羽先 復活！

土佐町の さめうら荘

嶺北の土佐町調査に向いた昼食時、地域企画支援員のkさんが追いかけてきて差し入れてくれたのが写真の手羽先。地元土佐町の住民に



●手羽先にゃんでも通信

「もったいない」との声を受け、店主が「自分の子どもにも教えなかつた」“幻の味”を「さめうら荘」に伝え、この4月から販売しているもの。口にしたら手羽先は、引き締まったカリッと感が特徴で“やめられない止まらない”状態に！kさん、ごちそうさまでした。